

こんにちは 2017年5月18日 第139号

ちかざわ美樹です

日本共産党 市議会議員活動報告



chikamiki222@gmail.com
☎&fax 042-582-1870
☆自宅:日野市万願寺 6-35-9
カサベルデ 201
☆ちかざわ事務所(三沢中学校
のそば)日野市三沢 1-13-5

いつでも、どんなことでもお電話下さい ちかざわ携帯 ☎090-9313-1192

モノレールはシルバーパスも使えるように & 運賃を安く！

モノレールは「東京都ののりもの」なのに

多摩都市モノレール線は東京都が79.9%の株を所有する第三セクター鉄道会社『多摩都市モノレール株式会社』が運営しています。

同社のホームページには「多摩都市モノレールの建設は、東京都と弊社が一体となって行う事業です。東京都は、橋脚や軌道桁などのインフラ部分を担当し、当社が運営基地や変電所、車両など、主として運行に関わる部分を担当しています。」と書いてあります。

ですが、東京都の制度である「シルバーパス」は、多摩都市モノレールでは使えません。

シルバーパスは、住民税非課税か課税所得125万円以下の人は年間



1,000円、それ以外の方は20,510円の自己負担があります。わずかな所得の違いで負担が1,000円から20,510円の負担に跳ね上がるために、利用者が減少してしまい、半分以下の高齢者しか使えていません。

市民の切実な声に背を向けた自・公

平成26年に日野地域にお住いの村山卓男さんが代表になって東京都に「モノレールにもシルバーパスが使えるように制度を改善すること」と、「シルバーパスの利用料金を所得の段階に応じたものに改善すること」を求める請願を提出しました。

その際、日本共産党の大山とも子都議(新宿区選出・当時厚生委員)は「高齢者への優待乗車制度を実施している自治体の約半数は、第三セクターの交通機関にも適用している・・・多摩地域はどうしても都営交通が少ないわけですから・・・格差を埋めるためにも、多摩都市モノレールに拡大することは有効です。しかも、多摩都市モノレールは、第三セクターよりもっと東京都の関与が大きい東京都の監理団体。当然、拡大してもいい対象・・・」等と意見を述べて請願の採択を主張しましたが、賛成少数、自民党・公明党等の反対多数により、不採択になってしまいました。(裏面へつづく)

ごみ広域化計画強行は許されません。白紙にして住民と一からの見直しを！

【日本共産党の無料法律相談】 第1.2.3木曜日予約制です
第1.3木曜日 18:00~20:00 第2木曜日 13:00~15:00



(表面より)

あらたな運動が地域から起きています

あらためて、三沢にお住いの方のよびかけで、シルバーパスの改善を求める署名運動やモノレールの運賃(右表参照)引き下げを求める運動も沿線の大学生から起きています。

署名運動にぜひご協力下さい。

同じくらいの距離でも、比較すると約2倍の運賃

モノレール		京王線	
キロ程	運賃(円)	キロ程	運賃(円)
1駅区間	100	1-4キロ	130
3キロまで	210	5-6キロ	140
4-5キロ	260	7-9キロ	160
6-7キロ	310	10-12キロ	180
8-10キロ	360	13-15キロ	200
11-16キロ	400	16-19キロ	240

【日本共産党 都議選の重点公約】《シルバーパスの改善》

☆日本共産党は、低所得者のパスの無料化をめざします。まず、より多くの高齢者が1,000円でパスを利用してもらえるようにするとともに、中間段階の方へ新たに3,000円のパスをつくります。また、多摩都市モノレールなどでも使えるようにするとともに、乗車、降車いずれかが都内であれば都県境を越えた移動でもパスを使えるようにします。

日本共産党演説会にお越し下さい

日時:2017年6月10日(土)18:30~

場所:日野市民会館大ホール

弁士: 小池あきら参院議員

中野あきと都議予定候補



日本共産党発行



日刊●月 3497円
日曜版●月 823円



東京民報は東京がよくわかる週刊新聞、月額400円です。いま大注目の東京都政。他紙には決して掲載されない独自取材のニュースが満載の東京民報。見本紙をご希望の方はすぐお届けします、ご遠慮なくご連絡下さい。

いのちがいらばん

党市議団で分担し、小中学校の視察を行っています。私の「こだわり」でもあるトイレを重点に見せていただいておりますが、改修が行われた学校と、改修の済んでいないトイレとの状況があまりに違い過ぎます。新しく改修の終わったトイレは多摩産材のほんものの木の香り、改修を延ばされている学校は強いアンモニアの臭気、とんでもない香りです。ガラス窓から中が丸見え、男女トイレの仕切りが完全でなく上部が開いている構造のために、音もつつぬけと言う旧式のまま。行政のしごとでありながらここまで公平性を欠く状況を作ってきたことに子どもたちに本当に申し訳ないと思い、即刻改修を迫ります。



ちかざわ美樹